

あすなろ

東松島市立大曲小学校

学校教育目標『心もからだも健康で 明るく力いっぱい生きる 子どもを育てる』

PTA本部役員・育成会会長合同会議 新年度に向けて宜しくお願いします

9日（水）にPTA本部役員と育成会会長合同会議が行われました。

各地区育成会会長からは、夏休みや二学期中の活動報告が行われそれぞれの工夫ある取組が紹介されました。特に、今年は全体で“夏休み映画教室”を実施したことでの成果や夏休みの早朝のラジオ体操の様子も話題となりました。地域での活動によって、子どもたちだけでなく、親同士、また、地域の方が交流するという相乗効果も生まれるという報告もありました。

今回は、下記の点について確認しました。

- ① PTA本部役員は、毎年、全員が入替わりと継続的取組ができないので、任期を 原則2年とする。
(28年度より2年任期となるのは、上納 貝殻塚1 貝殻塚2 横沼西 筒場)です。
- ② 本部役員・専門部役員・育成会とお父さんの役員を増やしたいのでご協力をお願いします。
- ③ 本部役員と育成会長合同会議は毎年開催し、情報交換をする。
- ④ 仮設住宅や学区外通学で育成会に入っていない保護者で役員として御協力いただく方を募集する。

役員数については、児童数の減少による定数の見直しや、地区割についての意見も出ましたが、来年度は現状維持の形で進めたいと思います。今後、より活動しやすい方向での検討も必要かと思しますので、御意見等あれば学校（教頭）または、各地区の本部役員の方にお話してください。

来年度の、地区毎の役員選考、夏休み期間のプール監視割り当てについては、各地区で相談していただくこととなりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

また、先月行いました、PTA本部役員会では、二学期の活動報告が行われ、開校60周年記念行事への協力を始め、各部の事業についても会員の皆さんの御協力により盛会のうちに終えることができたということで、改めて感謝を申し上げます。

*写真は、本部役員会、PTA本部役員と育成会会長合同会議の様子です。

『よいと思うことを進んで』

6年生の自主的清掃

冬の到来とともに、校舎前にたくさんたまってしまいうるち葉。毎朝、6年生が自主的に掃除をしています。元気な挨拶と手際よいほうきさばきに、登校する児童や来客の方も元気をもらっています。 「よいことを進んでやる」という大曲小児童のめあてを率先して実行する6年生の姿を見て、下級生も多くのことを学んでいます。
*写真は落ち葉掃除の様子です。↓



作品紹介

平成二十七年年度水道に関する作品コンクール作文低学年の部 入選

とてもたいせつな水 東松島市立大曲小学校 二年 森屋 紗來

生活の中で、水はかせないものだと思います。お花に水をあげるとき、おふろにはいるとき、ごはんをつくるとき、お茶をのむときなど、いろいろなときにつかいます。わたしはよく、「のどがかわいた。水をくんできて。」といって水をくんできてもらって、ガブガブ飲みます。水をのむと、のどがうるおって、すつきしたりします。だけど、せいかいにはきれいなおいしい水をのみたくても、のめない国の人がいるというのを、テレビを見て知りました。

その国では、きたない川の水をのんでいました。しかも、その水をくむために一時間いじょうあるいていました。わたしは、そのえいぞうを見てかわいそうだなとおもいました。

わたしは、その水を出されてものみたいとは思いません。なぜかというわたしは今のんでいる水と、まるでちがうからです。

わたしたちのくには、じゃぐちをひねると、いつでもきれいな水が出てきます。それは、とてもすばらしいことだと思います。

わたしは、きたない水をのむことはできないけれど、テレビでみたひとたちに、きたない水ではなくわたしたちが飲んでるきれいな水をのませてあげられるとしたら、それがいちばんしあわせなことだと思います。

わたしがずっと年をとっても、わたしたちがのんでいる水は、そのあと生きている人たちにも大切にしてもらいたいです。わたしの子どももその子どももきれいなおいしい水がのめるといいと思います。

わたしたちは、雨つぶをきれいな水にしてのんでいます。そのおかげでわたしたちは生きています。その水にかんしゃして、いつまでも大切につかいたいです。

*この作文のいいところは、水を飲んだ自分の体験を上手に文章の中に生かしているところだと思います。テレビを見て、当たり前前に飲んでる水のありがたさを知った気持ちを素直に書き、自分が今できること、幸せと感じることを子どもらしい表現で書いています。低学年ながら、文の流れもよく、水とおして、世界に視野を広げていく様子が伝わってきます。最後に自分の考えをしっかりと述べていることで、読み手をぐっと引き付ける引き締まった作文になっています。

水を大切に・・・という作文を書くとき、自分の体験、本やテレビで知ったこと、家族の人から聞いたことなどいろいろな視点から自分の考えを書いていくことで、生き生きとした作文を書くことができるでしょう。

先にお知らせしました、第14回 東北電力図画コンクールで、今回、一次審査を通過した下記・4人の作品が県内各地で展示されます。お出掛けの際には、是非御覧ください。

展示は、一次審査通過作品200点が展示されます。

1月22日(火)～1月11日(月) *年末年始休館日12/28～1/4を除く。

仙台市東北電力グリーンプラザ

1月30日(土)～2月7日(日) 石巻市・石ノ森漫画館

2月20日(日)～2月28日(日) 石巻市 イオンモール石巻2階

【一次審査通過者】

2年 杉浦 匠真 3年 小野寺 優灯 4年 野村 紗良 5年 佐藤 春亜



お知らせ・多数の参加をお願いします。

平成27年度 東松島市PTA連合会「人権セミナー」

テーマ ～いじめ0(ゼロ)～

とき 平成28年1月17日(日) 9時30分～12時

ところ 東松島市コミュニティセンター

演題 ①「子どものSOSを受け止めて」 ②「“いじめ”はどのような問題なのか」

上記のことにつきまして先日案内を差し上げました。講演会となっておりますが、内容も今日の学校生活や子育てに生かせるもので、楽しいお話になると期待しています。申し込み締め切りが明日までとなっております。近隣の方などにも声掛けしていただければ幸いです。市内小中学校のPTAが協力して、たくさんの方に聞いていただくよう準備を進めてまいりました企画です。奮って参加いただきますようお願いいたします。申し込み用紙は児童をとおして担任に提出してください。

